

2011年3月期
第2四半期決算説明会



2010年11月24日

株式
会社 **朝日ラバー**

1 . 2011年3月期 第2四半期決算の実績

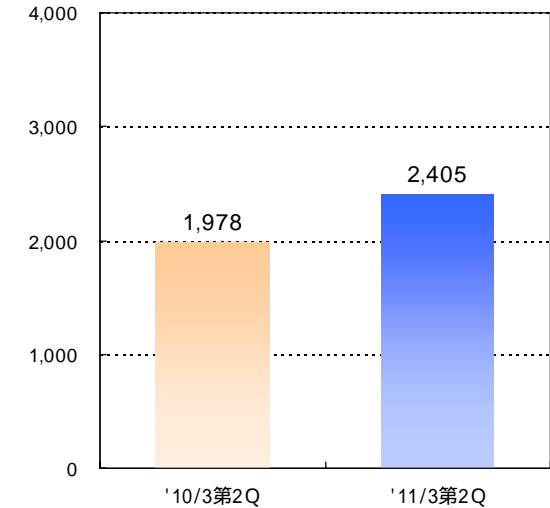
2 . 2011年3月期 通期の見通し

3 . 主要事業の取り組み

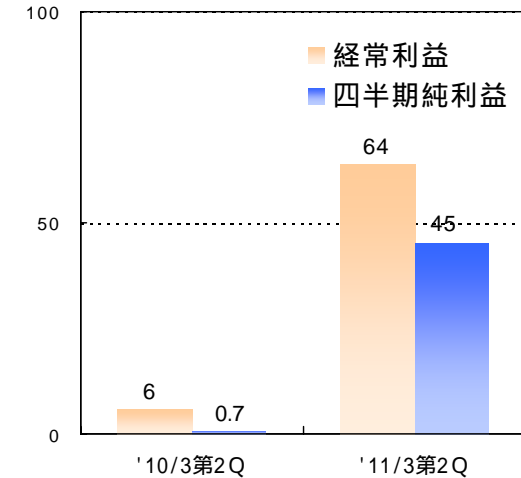
連結第2四半期決算実績

(単位:百万円、%) (単位:百万円) 連結第2四半期売上高実績

	2010年3月期 第2四半期			2011年3月期 第2四半期		
	実績	売上比	前年同期 増減率	実績	売上比	前年同期 増減率
売上高	1,978	100.0	31.2	2,405	100.0	21.6
売上総利益	463	23.4	21.8	609	25.3	31.4
営業利益	34	1.7	52.7	92	3.9	169.8
経常利益	6	0.3	92.7	64	2.7	916.8
四半期純利益	0.7	0.0	97.9	45	1.9	-



(単位:百万円) 連結第2四半期利益実績



売上高の回復により、3年ぶりの増収増益

設備投資額 429百万円
減価償却費 175百万円

連結第2四半期決算実績(会計期間)

(単位:百万円)

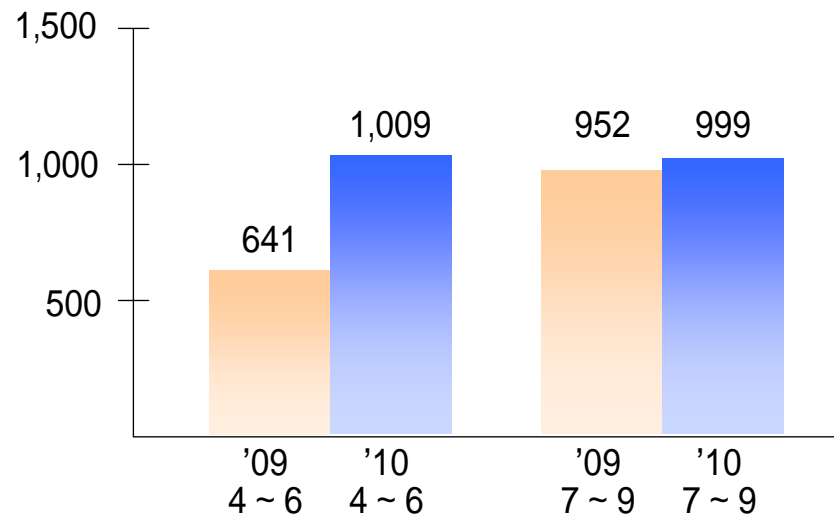
	第1四半期会計期間(4-6月)				第2四半期会計期間(7-9月)				
	2010年 3月期	2011年3月期			2010年 3月期	2011年3月期			
	実績	実績	構成比	前年同期 増減率	実績	実績	構成比	前年同期 増減率	当第1四半期 増減率
売上高	818	1,192	100.0	45.7	1,159	1,213	100.0	4.6	1.7
売上総利益	189	321	27.0	69.5	273	287	23.7	5.0	10.7
営業利益	16	62	5.2	-	50	30	2.5	40.4	51.7
経常利益	24	50	4.2	-	31	13	1.1	55.9	72.9
四半期純利益	26	35	3.0	-	26	10	0.8	62.0	71.2
前年同期比較	前年同期は、リーマンショックによる自動車関連製品の受注低迷が影響し、人件費カットなど経営合理化策を実施したものの赤字計上となったが、今期は受注回復傾向により黒字転換となった。				前年同期は、第1四半期からの経営合理化策の継続実施による費用低減と自動車関連製品の受注回復により高い利益となったが、今期は人件費カットの解除等による売上原価の上昇により、前年同期比で増収減益となった。				
	今期の4-6月に比べて、賞与や給与の支払など人件費が増加し売上原価が上昇した。								

連結セグメント別決算実績

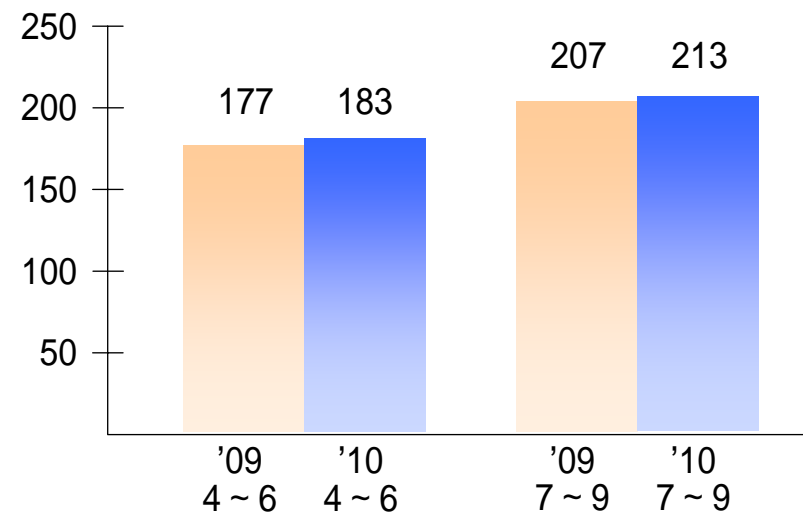
(単位:百万円、%)

	2010年3月期 第2四半期累計期間			2011年3月期 第2四半期累計期間		
	売上高	構成比	前年同期 増減率	売上高	構成比	前年同期 増減率
工業用ゴム事業	1,593	80.5	37.3	2,009	83.5	26.1
医療・衛生用ゴム事業	384	19.5	15.9	396	16.5	3.0
売上高合計	1,978	100.0	31.2	2,405	100.0	21.6

(単位:百万円) 工業ゴム事業 会計期間比較

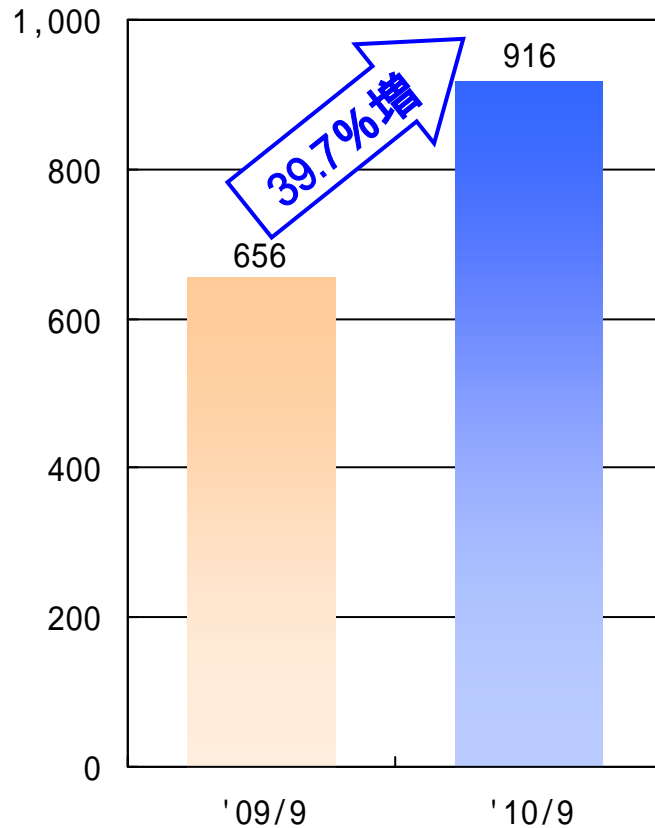


(単位:百万円) 医療・衛生用ゴム事業 会計期間比較



ASA COLOR LED

(単位:百万円) 連結売上高推移

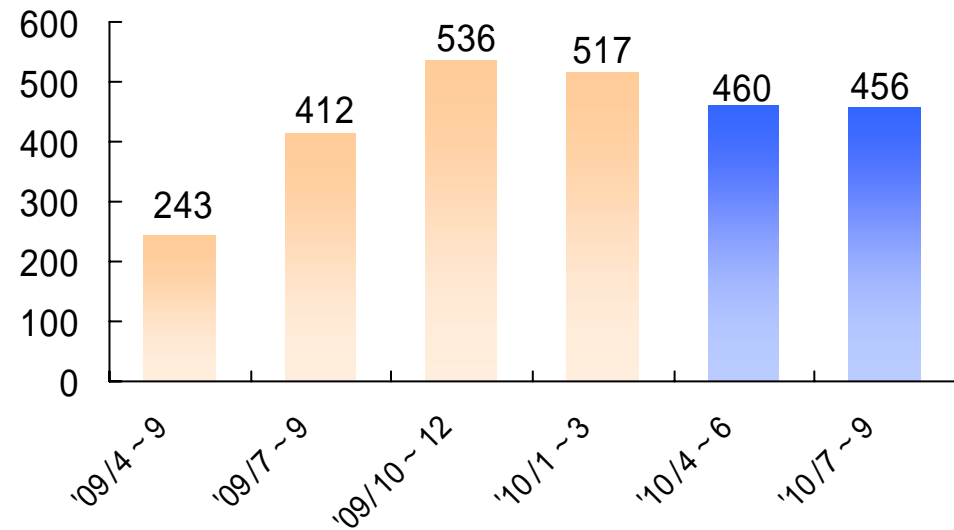


前年同期比較では、自動車向けの受注が大幅に増加した

ASA COLOR LED

蛍光体を配合したシリコンゴム製のキャップを青色LEDに被せることで10,000色以上の光のバリエーションを提供できる。自動車内装照明や特殊照明向け。

(単位:百万円) 四半期会計期間の売上高推移

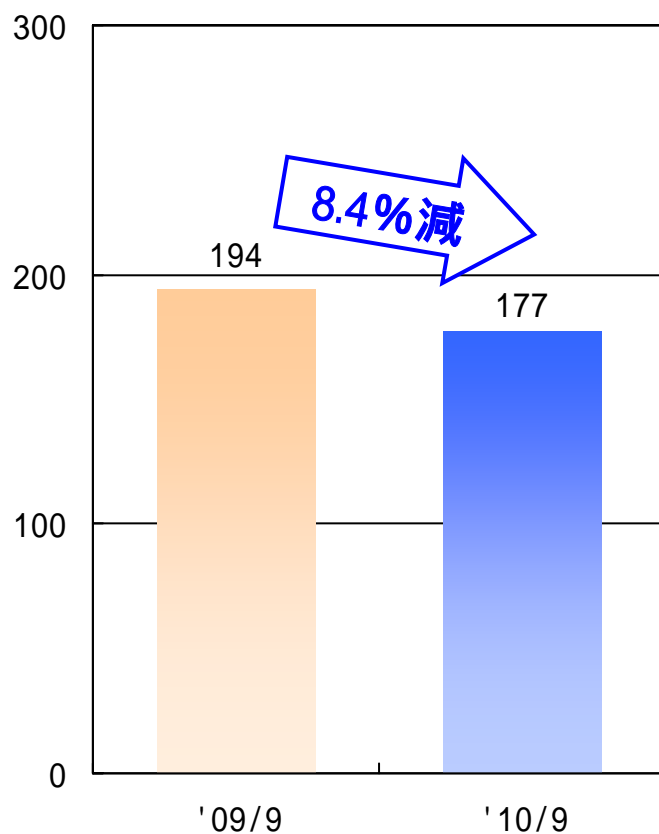


リーマンショック後の自動車生産増加効果が薄れてきた

スポーツ用ゴム製品

(単位: 百万円)

連結売上高推移



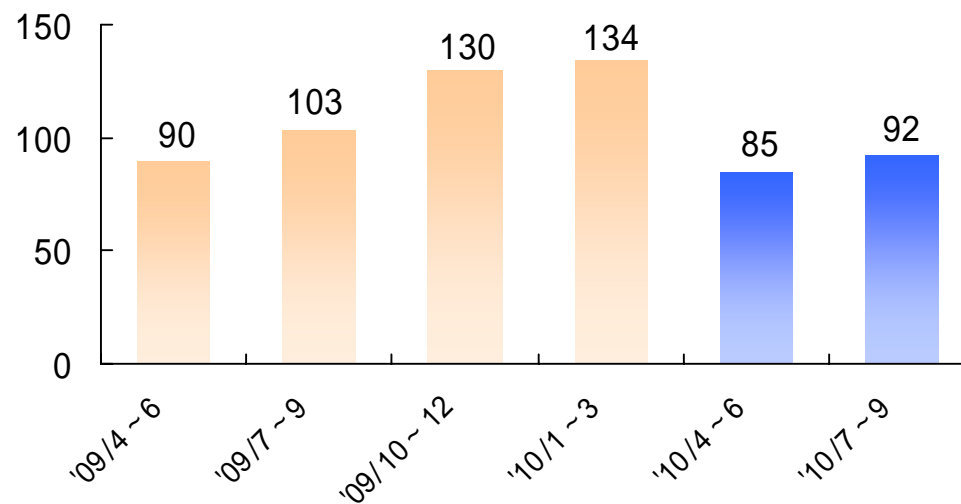
卓球ラケット用ラバー

反発弾性、高摩擦抵抗などを追及した高品質の卓球ラケット用ラバー。



(単位: 百万円)

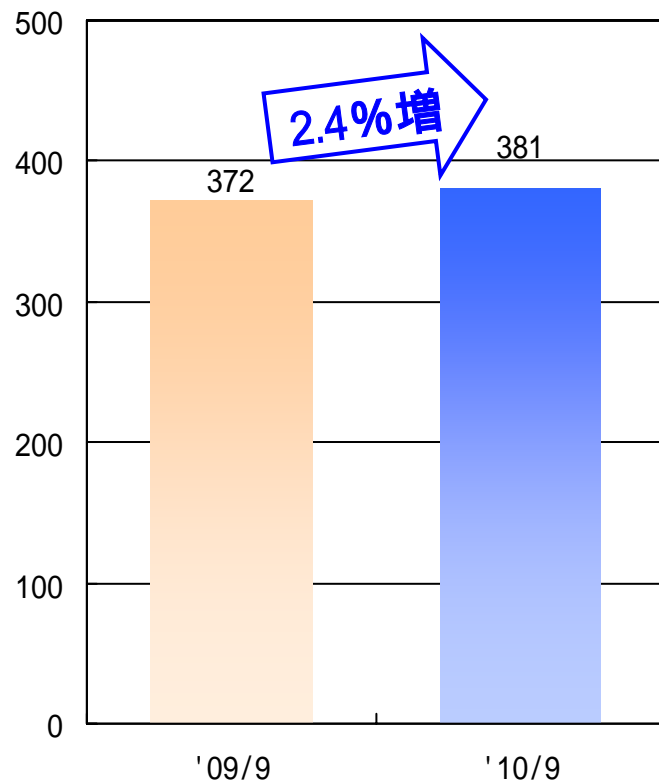
四半期会計期間の売上高推移



在庫調整ため2010年3月期下期に比べて受注が減少

医療用ゴム製品

(単位: 百万円) 連結売上高推移

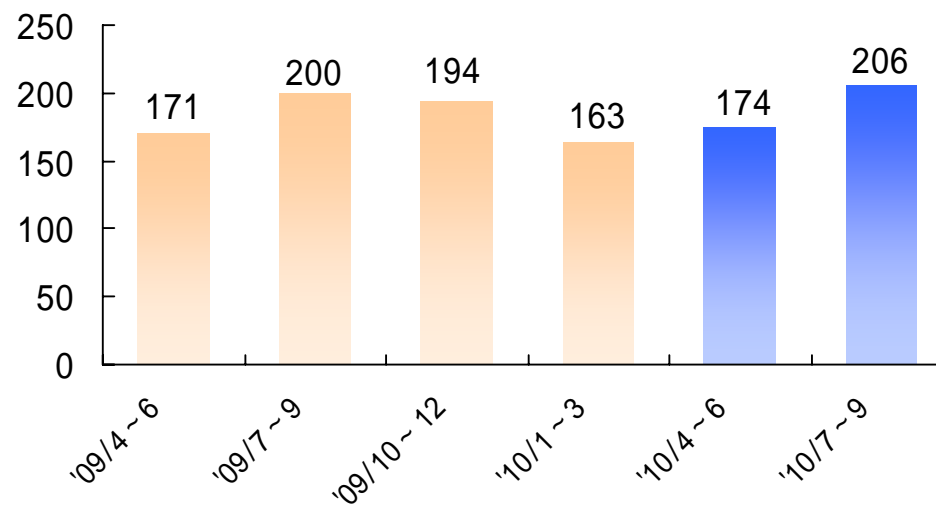


ディスポーザブル用ゴム製品

点滴輸液バッグ用ゴム栓や真空採血管用ゴム栓など、使い捨てのディスポーザブル用ゴム製品。

四半期会計期間の売上高推移

(単位: 百万円)



定期的な在庫調整はあるものの受注は堅調に推移

連結子会社の決算状況

(単位:千円)

会社名	(株)ファインラバー研究所		ARI International Corp.		朝日橡膠(香港)有限公司	
業務内容	ゴム・プラスチック等の研究開発		工業用ゴム製品の販売		工業用ゴム製品の販売 来料加工工場の管理	
業績	10年3月期 第2四半期	11年3月期 第2四半期	09年12月期 第2四半期	10年12月期 第2四半期	09年12月期 第2四半期	10年12月期 第2四半期
研究収入 / 売上高 (前年同期比)	34,800	52,105 (49.7%)	53,422	117,046 (119.1%)	44,952	100,474 (123.5%)
経常利益 (前年同期比)	3,842	7,471 (94.4%)	959	12,995	23,648	4,336
四半期 純利益 (前年同期比)	2,582	4,401 (70.5%)	1,013	8,038	23,648	3,743

今期の円換算レート: 1米ドル91.02円、1香港ドル11.71円

自動車関連製品の受注回復により、大幅な増収増益

連結貸借対照表の状況

(単位:百万円)

	2010年 3月末時点	2010年 9月末時点	差	主な変動理由
流動資産	3,660	3,607	53	
固定資産	3,828	3,940	112	第二福島工場増築により有形固定資産が増加
資産合計	7,488	7,548	60	
流動負債	2,567	2,216	351	支払手形及び買掛金の減少107百万円など
固定負債	2,060	2,467	407	第二福島工場増築による長期借入金の増加など405百万円
負債合計	4,627	4,683	56	
純資産合計	2,860	2,864	4	
負債純資産合計	7,488	7,548	60	

日本政策投資銀行の「ものづくりニッチトッププログラム」の第1号としての融資を受け、第二福島工場増築に充当

2011年3月期配当計画

	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期
中間配当	5 円	0 円	3 円
期末配当	3 円	5 円	5 円 (予想)
年間	8 円	5 円	8 円 (予想)

1 . 2011年3月期 第2四半期決算の実績

2 . 2011年3月期 通期の見通し

3 . 主要事業の取り組み

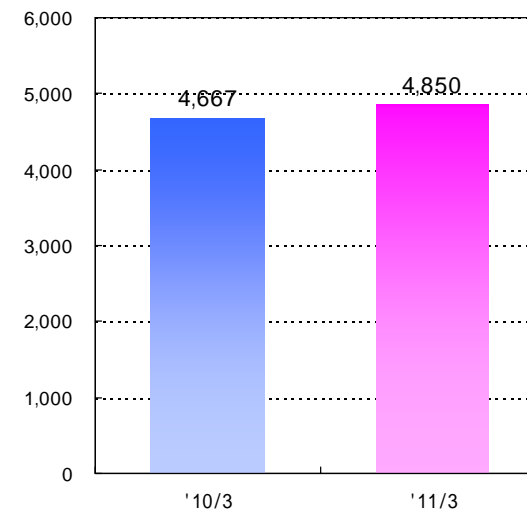
2011年3月期決算見通し(連結)

(単位:百万円、%)

	2010年3月期		2011年3月期		
	実績	構成比	見通し	構成比	前期増減率
売上高	4,667	100.0	4,850	100.0	3.9
売上総利益	1,069	22.9	1,200	24.7	12.2
営業利益	125	2.7	173	3.6	38.0
経常利益	91	2.0	100	2.1	9.0
当期純利益	41	0.9	61	1.3	45.7

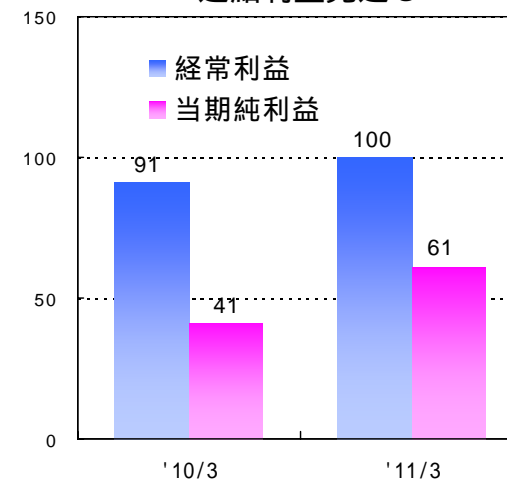
(単位:百万円)

連結売上高見通し



(単位:百万円)

連結利益見通し



セグメント別見通し

(単位:百万円、%)

	2010年3月期		2011年3月期		
	実績	構成比	見通し	構成比	前期増減率
工業用ゴム事業	3,895	83.4	3,960	81.6	1.7
医療・衛生用ゴム事業	772	16.6	890	18.4	15.2
売上高	4,667	100.0	4,850	100.0	3.9

2011年3月期決算見通し(連結)

(単位:百万円、%)

	5/13時点 見通し		11/12時点 修正見通し		
	見通し	構成比	見通し	構成比	当初計画比
売上高	5,132	100.0	4,850	100.0	5.5
売上総利益	1,293	25.2	1,200	24.7	7.2
営業利益	229	4.5	173	3.6	24.7
経常利益	149	2.9	100	2.1	33.0
当期純利益	75	1.5	61	1.3	19.3

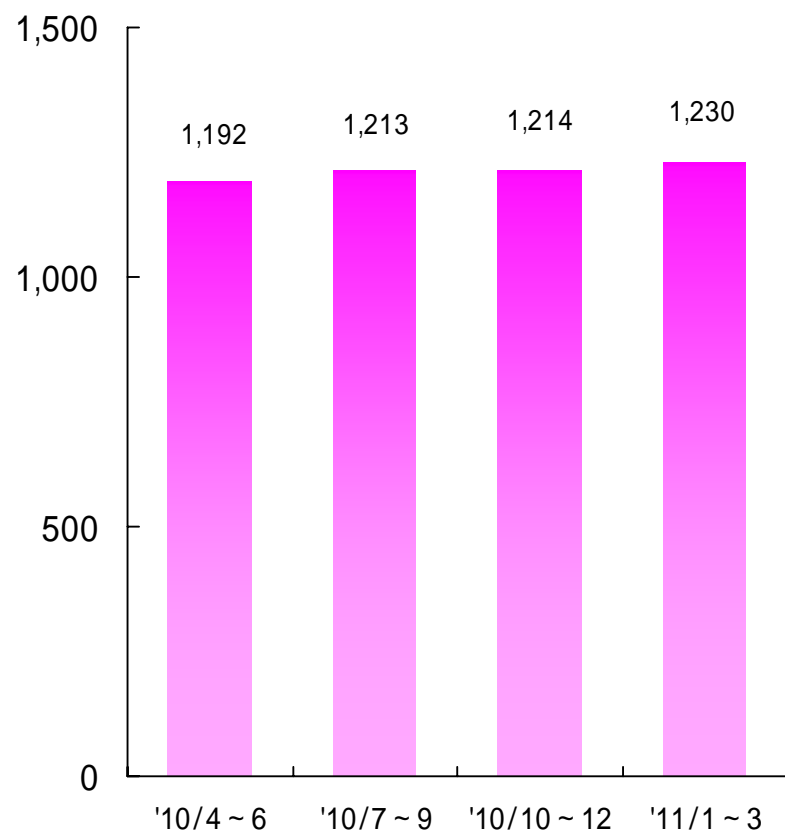
スポーツ用ゴム製品の顧客販売戦略の影響により受注が減少する見込み

開発製品の量産立上げが当初予想から遅れるため売上げが減少する見込み

四半期会計期間ごとの業績予測

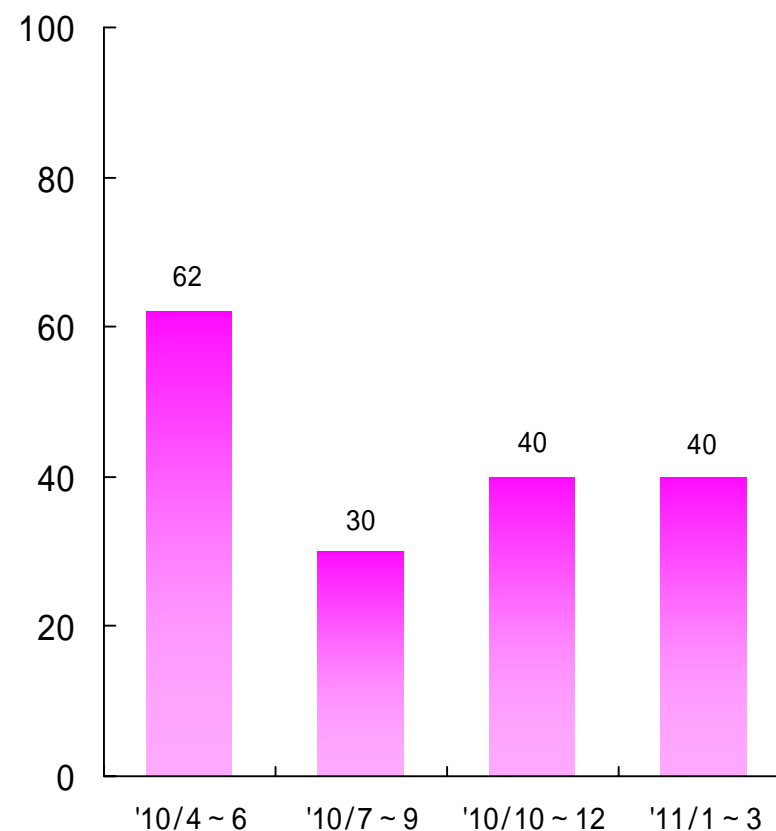
(単位:百万円)

連結売上高予測



(単位:百万円)

連結営業利益予測



第3四半期以降は利益率は回復し、一定で推移する見込み

2011年3月期連結設備投資計画

設備投資金額 約750百万円

減価償却費 約380百万円

第2四半期の設備投資実績

429百万円

(第二福島工場増築分 335百万円)

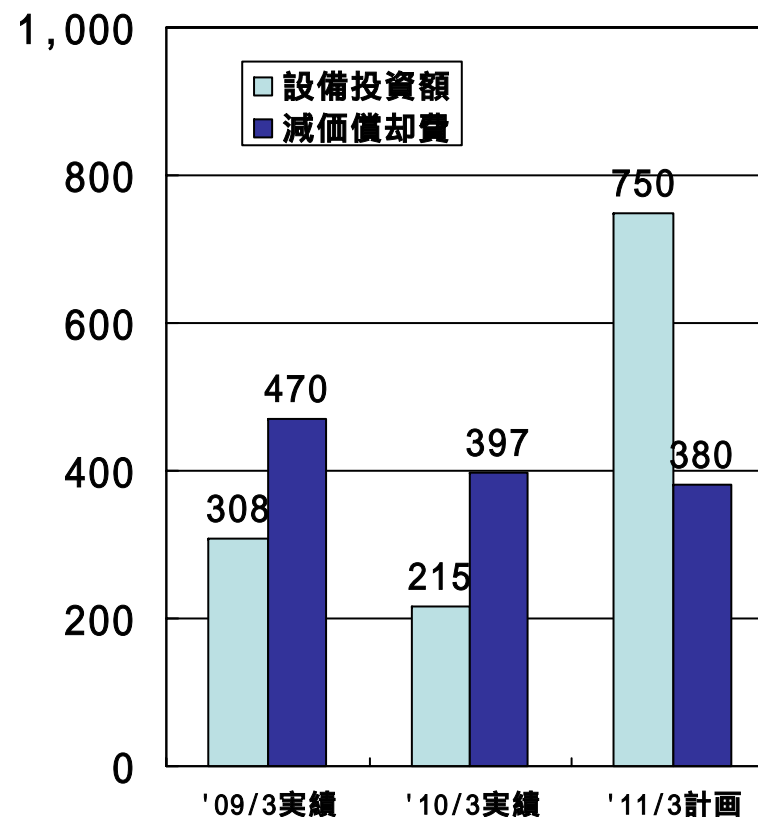
第3四半期以降の設備投資計画

約321百万円

〔 中国新工場関係 80百万円 〕

〔 ASA COLOR LED合理化 30百万円 〕

(単位:百万円)



1 . 2011年3月期 第2四半期決算の実績

2 . 2011年3月期 通期の見通し

3 . 主要事業の取り組み

中国事業展開

中国広東省東莞市に東莞朝日精密橡膠制品有限公司を設立

現地に進出した顧客の現地調達ニーズに応えるため、主に自動車向けの工業用ゴム製品を自社で生産する工場を設立。

営業、見積り、設計、生産の体制を整備。

- ・設立 2010年7月8日
- ・朝日橡膠(香港)有限公司の100%子会社
- ・資本金 176万米ドル
- ・地上3階(1,2階は生産スペース、3階は事務所等)
- ・延床面積 約5,600m²



東莞市にある来料加工工場は、設備を新法人工場に年内に移管し、手続を経て閉鎖する予定

LED関連事業の取り組みの方向性

従来までの取り組み

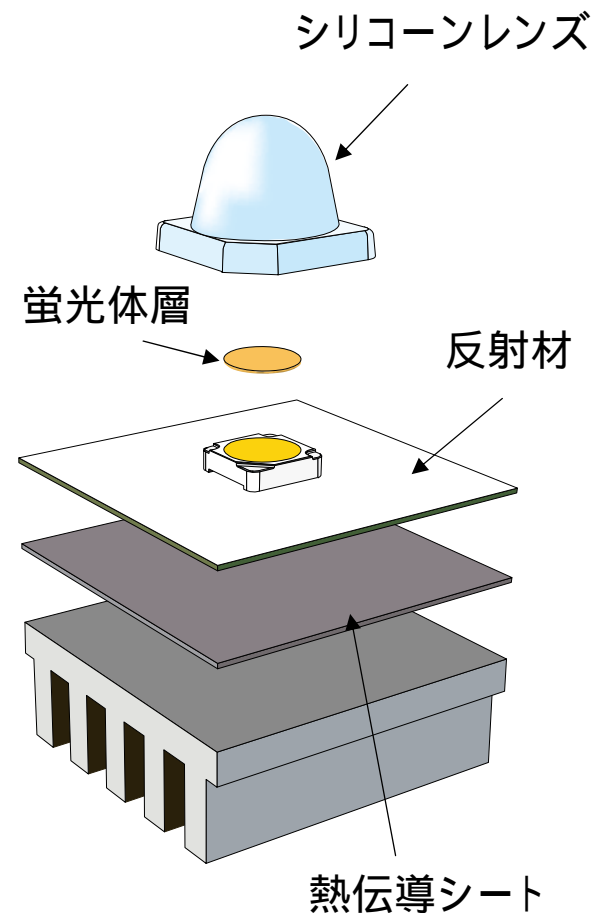
LED単品に後付けして付加価値を提供

市場の拡大に追従するためには価格対応が急務

これからの取り組み

- ・耐熱性、耐紫外線性に優れたシリコンの特長を生かす。
- ・LED関連の部材分野にも参入して、LEDモジュールへの参画を目指す。

LEDモジュールのイメージ



LED関連事業の取り組み(レジスト材料)

ASA COLOR RESIST INK の開発

白色LED用を実装するプリント配線基板に塗布することで、光取り出し効率を高めることができる。

耐熱性に優れるシリコン製であることから、ハイパワーのLEDでも使用可能

市場ニーズ

照明分野向けにハイパワーで高効率のLEDが求められている。



ASA COLOR RESIST INKを塗布した基板

当社の開発体制

成長するLED分野に参入するため、技術を応用して部材供給を模索していた。

当社の強み

ASA COLOR LEDの供給でLEDのトレンドを把握してきた。

耐熱性の高いシリコンを扱うノウハウを持っている。

今後も当社技術を応用して、市場が拡大するLED関連の部材に参入して行く

LED関連事業の取り組み(標準化展開)

ASA COLOR LED の標準化展開

色のバリエーションとバラつき低減を提案してきたが、LEDの一層の低価格化でASA COLOR LEDの今後の苦戦が予測される。

日亜化学工業様との連携を強化し、標準品をラインアップすることで、付加価値を落とさずに低価格化に対応する。

自動車内装照明向け

- ・白色系で63色×4種類の明るさで、252種類を標準化してラインアップ。
- ・低価格と短納期対応が可能。

一般照明向け

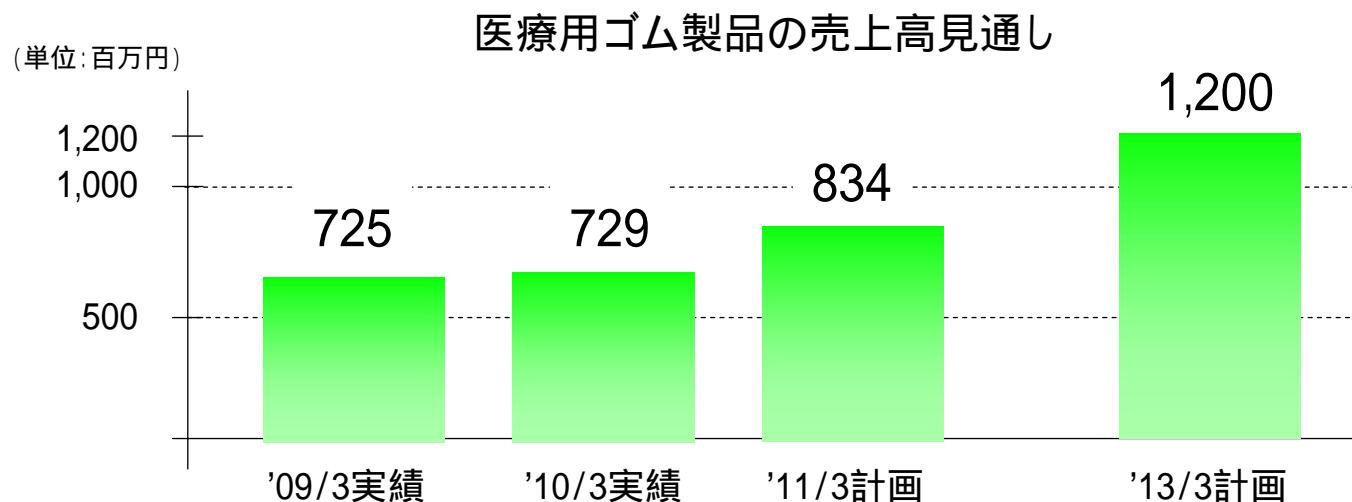
- ・米国照明基準の8分類をさらに細分化。
- ・規格外でLED単体では発光が難しい色にも対応。



医療事業の取り組み

第二福島工場を増築し生産スペースを1.5倍に拡張

ゴムの表面を加工する独自の表面改質技術でシェア拡大を図る



2012年度に売上高12億円をめざす

お断り

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送などを行われぬようお願いいたします。

当資料についてのお問い合わせ先
株式会社朝日ラバー 管理統括部本社管理グループ
TEL 048 - 650 - 6056

参考: 前期までのセグメント区分による連結決算実績

(単位: 百万円、%)

	2010年3月期 第2四半期			2011年3月期 第2四半期		
	売上高	構成比	前期 増減率	売上高	構成比	前期 増減率
工業用ゴム事業	1,593	80.5	37.3	2,009	83.5	26.1
彩色用ゴム製品	868	43.9	43.2	1,125	46.8	29.5
弱電用高精度ゴム製品	246	12.5	52.1	284	11.8	15.5
スポーツ用ゴム製品	194	9.8	16.2	177	7.4	8.4
その他工業用ゴム製品	283	14.3	14.1	421	17.5	48.6
医療・衛生用ゴム事業	384	19.5	15.9	396	16.5	3.0
その他	0	0.0	91.2	0	0.0	444.0
売上高合計	1,978	100.0	31.2	2,405	100.0	21.6

連結セグメント別決算実績

(単位: 百万円)

